

## ☆ ボランティアさんの一言 ☆

今月はくらぶちの星天をご案内できるかな～？今回は惑星名のお話しを。惑星には神々の名がついています。木星は全能の神ゼウス。土星はゼウスの父クロノスで天王星はその父ウラノスになります。海王星はゼウスの兄弟で海の神ポセイドンです。ギリシャ神話やローマ神話に由来しています。では星空の下で皆様とお話しするのを楽しみにしています。是非遊びに来て下さいませ。(^-)-☆

土星の輪等どんなリクエストでもどうぞ！

(ぐっさんより)

開館時間：15：00～21：30

☆ 10月の見頃の時間は19:00ごろです ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・Twitterにて ↓



Web



Facebook



Twitter



Instagram

#くらぶちこども天文台



くらぶちこども天文台  
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉淵町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

# くらぶちこども天文台

## 2021★10月の星空

かなり涼しい風が吹いてきました。この季節の星空は暗い星が多いので、なかなか市街地から見上げるのが難しくなるかもしれません。それでも西の空にはまだ夏の大三角を探ることができ、秋の四辺形も見つけやすい頭上に昇ります。また、秋が深まるごとに、天文台での夜は次第に寒くなってきます。ぜひ、暖かい上着をお持ちいただき、倉淵の暗闇だからこそ見える星々に思いをはせてみませんか？



# 今月の星座



南

東

誕生星座は、【やぎ座】【みずがめ座】【うお座】が見頃になります。  
『夏の三大角』が目立ちますが、かなり西の空へと傾き、『秋の大四辺形』が  
高く昇り始めます。秋の夜空は明るい星が少なく、星座を探しにくいです  
が、この『秋の大四辺形』を頼りに【ペガサス座】のカタチや【アンドロメ  
ダ座】などをたどってみましょう！

# 星空トピックス『片目でのぞく』

天体観測に欠かせない、望遠鏡。でも片目でまっすぐのぞくのは意外と  
難しいですね。いざのぞこうとしたとき「あれ？真っ暗でなにも見えない…」  
なんて経験はありませんか？

## ◇ たくさん望遠鏡をのぞいて“なれ”よう！

楽な姿勢で、小さな穴から外をのぞくイメージでのぞいてみてください。  
穴の外は何が見えるでしょうか。なにも見えなかったら、少しずつ体を  
上下左右に動かしてみましょう。必ず“穴の向こう”に望遠鏡を向けた  
天体が映ります。実は、望遠鏡で拡大した天体の像は、一本の光の筋のよ  
うに接眼レンズに向かって伸びており、その光の筋をまっすぐ瞳でとらえ  
ないと瞳に映すことができないのです。しかも、この筋は少しでも体が傾  
くとずれてしまいます。意外と難しいんですね。また、片目というのも難  
しいですね。しかし、これは様々な身近なもので練習することができます  
。万華鏡やラップの芯、ペットボトルなど、“片目でちいさな穴をのぞ  
く”という練習をしてみましょう！片目をつぶるのが苦手、という方は  
視力検査のように手で片目を覆っても大丈夫！もちろん、天文台でも練習で  
きますので、秋はじっくり望遠鏡からみえる宇宙を楽しんでくださいね。

